

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004 年 2 月 26 日 (26.02.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/017212 A1

- (51) 国際特許分類: G06F 13/00
(21) 国際出願番号: PCT/JP2003/009765
(22) 国際出願日: 2003 年 7 月 31 日 (31.07.2003)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願2002-228200 2002 年 8 月 6 日 (06.08.2002) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): TDK
株式会社 (TDK CORPORATION) [JP/JP]; 〒103-8272
東京都中央区日本橋一丁目 1 3 番 1 号 Tokyo (JP).
(72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 山口 直哉 (YAM-
AGUCHI, Naoya) [JP/JP]; 〒103-8272 東京都中央区日
本橋一丁目 1 3 番 1 号 TDK株式会社内 Tokyo (JP).

五嶋 健二 (GOSHIMA, Kenji) [JP/JP]; 〒103-8272 東京
都中央区日本橋一丁目 1 3 番 1 号 TDK株式会社
内 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 大石 皓一, 外 (OISHI, Koichi et al.); 〒101-
0063 東京都千代田区神田淡路町一丁目 4 番 1 号 友
泉淡路町ビル 8 階 Tokyo (JP).

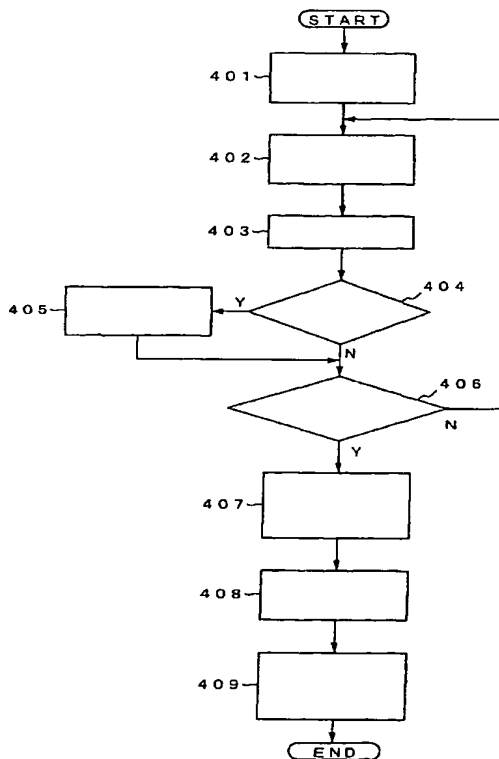
(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB,
BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK,
DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,
ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT,
LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ,
OM, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, TJ,
TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA,
ZM, ZW.

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ,
SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM,

[続葉有]

(54) Title: WEB PAGE UPLOAD METHOD, TERMINAL DEVICE, COMPUTER PROGRAM, AND RECORDING MEDIUM

(54) 発明の名称: ウェブページのアップロード方法、端末装置、コンピュータプログラムおよび記録媒体



(57) Abstract: A Web page upload method capable of checking whether the Web page is appropriate for presentation without imposing load on a manager and a Web server processing. When a client having software for Web page edition and upload receives an instruction of Web page upload (S401), before uploading the Web page on a Web server, the client checks whether a predetermined phrase is contained in the Web page (S402 to S407). After this, the Web page which has been checked is uploaded (S409) and the data file of the check result is also uploaded (S410), thereby completing the upload.

(57) 要約: 本発明は、管理者やウェブサーバの処理に負担をかけることなく、公開に適したウェブページであるかどうかをチェックすることが可能なウェブページのアップロード方法に関する。ウェブページの編集およびアップロードを行うためのソフトウェアを備えたクライアントが、ウェブページのアップロードの指示を受けると(S401)、ウェブページをウェブサーバへアップロードする前に、ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックする(S402～S407)。その後、チェック済のウェブページがアップロードされると共に(S409)、チェック結果のデータファイルもアップロードされて(S410)、アップロードが完了する。

WO 2004/017212 A1



AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許
(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB,
GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR),
OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW,
ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書

明細書

ウェブページのアップロード方法、端末装置、コンピュータプログラムおよび記録媒体

5

技術分野

- 本発明はウェブページのアップロード方法等に関し、より詳細には、管理者やウェブサーバの処理に負担をかけることなく、公開に適したウェブページであるかどうかをチェックすることが可能なウェブページのアップロード方法、当該アップロード方法を実現する端末装置、当該アップロード方法をコンピュータにより実現するためのコンピュータプログラムおよび当該コンピュータプログラムを記録した記録媒体に関する。

15 従来の技術

- 従来、ウェブサーバにアップロードされ、インターネットやLAN上にて公開されるウェブページに、不適切な語句（以下、バッドワードという）が含まれているかどうかを調べるには、公開済みあるいはこれから公開しようとするウェブページをその管理者や関係者が目視でチェックするか、あるいはウェブサーバがウェブページ内のテキスト検索を行って不適切な言葉を見つけ出していた。

- しかしながら、ウェブページのチェックを目視で行うことは、管理者等にとって非常に負担が大きい。また、たとえ見つけ出したとしても、見つけ出すまでに長時間がかかった場合には、不適切な内容のウェブページを公開したまま長時間放置することになる。したがって、不適切な内容のウェブページを簡易かつ迅速に排除することが難しかった。

また、ウェブサーバがウェブページ内を検索して、不適切な表現を見つけ出す方法は、人間が目視により見つけ出す場合に比べて、簡易

かつ迅速である。しかし、ウェブサーバが自動的にチェックする場合
には、当該サーバに負担をかけることになる。すなわち、ウェブサー
バは多数のユーザのウェブコンテンツを一括管理し、ネットワーク上
に公開しているため、ウェブページの内容をウェブサーバにチェック
5 させると、その処理負担が大きくなり、ウェブサーバ本来の処理が遅
延するという問題もある。

一方、ウェブページを公開するか否かは、ウェブサーバを管理する
管理者の主観的価値に大きく左右される。たとえば、パスワードの
一つである「馬鹿」という言葉は、人をけなしたり、侮辱したりする
10 目的で使われることもあるが、そうでないことも多く、その境界はそ
れを判断する者の主観に影響される。そのため、当該チェックをサー
バに自動的に行わせることは極めて困難である。

発明の開示

15 したがって、本発明の目的は、管理者やウェブサーバの処理に負担
をかけることなく、公開に適したウェブページであるかどうかをチ
ェックすることが可能なウェブページのアップロード方法等を提供する
ことにある。

本発明のかかる目的は、少なくともウェブページのアップロードを
20 行うためのソフトウェアを備えたクライアントからウェブサーバへウ
ェブページをアップロードする方法であって、前記クライアントが、
前記ウェブページをアップロードする前に、前記ウェブページ中に所
定の語句が含まれているかどうかをチェックし、そのチェック結果の
データを前記ウェブページと共にアップロードするウェブページのア
25 ップロード方法によって達成される。

本発明によれば、アップロードするウェブページに不適切な言葉が
含まれていないかどうかを、アップロードする前にチェックするので、
サーバ側では、公開するかどうかの判断基準にそのチェック結果を利
用することができる。また特に、クライアント側で最初にチェックす

るので、サーバ側の負担も大幅に軽減される。

本発明の好ましい実施形態においては、前記クライアントが、前記チェックの対象とされる語句が登録されたワードリストを備え、当該ワードリストを参照しながら前記チェックを行う。

- 5 本発明の好ましい実施形態によれば、所定の語句が登録されたワードリストを用いてウェブページの内容をチェックするので、ワードリストを適宜更新するだけで、常に最適なワードチェックを行うことができる。

- 10 本発明のさらに好ましい実施形態においては、前記クライアントが、前記ウェブページに所定の語句が含まれているかどうかをチェックする前に、前記ワードリストを備えたサーバから当該ワードリストをダウンロードする。

- 15 本発明の好ましい実施形態によれば、前記ワードリストがサーバ上にマスターファイルとして置かれ、クライアントがワードチェックする際にワードリストを適宜ダウンロードするので、常に最新のワードリストを用いてワードチェックを行うことができる。

- 20 また、本発明の前記目的は、ウェブサーバとネットワークを介して接続可能に構成された端末装置であって、少なくとも、前記ウェブページを前記ウェブサーバへアップロードする手段と、前記ウェブページをアップロードする前に、前記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックする手段と、そのチェック結果のデータを前記ウェブページと共にアップロードする手段を備えた端末装置によって達成される。

- 25 本発明によれば、端末装置が、アップロードするウェブページに不適切な言葉が含まれていないかどうかを、アップロードする前にチェックするので、サーバ側では、公開するかどうかの判断基準にそのチェック結果を利用することができる。また特に、端末装置側で最初にチェックするので、サーバ側の負担も大幅に軽減される。

さらにまた、本発明の前記目的は、ウェブサーバとクライアントが

ネットワークを介して接続されたクライアントサーバシステムにおける前記クライアントに、少なくとも、前記ウェブページを前記ウェブサーバへアップロードする前に、前記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックするステップと、そのチェック結果
5 のデータを前記ウェブページと共にアップロードするステップを実行させるコンピュータプログラムによって達成される。

本発明によれば、当該コンピュータプログラムをインストールすることにより、アップロードするウェブページに不適切な言葉が含まれていないかどうかを、アップロードする前にチェックすることが可能
10 なクライアントを構成することができる。

さらにまた、本発明の前記目的は、ウェブサーバとクライアントがネットワークを介して接続されたクライアントサーバシステムにおける前記クライアントに、少なくとも、前記ウェブページを前記ウェブサーバへアップロードする前に、前記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックするステップと、そのチェック結果
15 のデータを前記ウェブページと共にアップロードするステップを実行させるためのコンピュータプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体によって達成される。

本発明によれば、当該記録媒体をコンピュータにセットして、コンピュータプログラムをインストールすることにより、アップロードするウェブページに不適切な言葉が含まれていないかどうかを、アップロードする前にチェックすることが可能なクライアントを構成することが
20 できる。

25 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の好ましい実施形態にかかるウェブページのチェック方法が適用されるクライアントサーバシステムの概略構成を示す模式図である。

第2図は、サーバ101およびクライアント102のハードウェア

構成を示す略ブロック図である。

第3図は、クライアント102およびクライアント106のソフトウェア構成を示す図である。

第4図は、クライアント102によるウェブページのアップロード
5 手順を示すフローチャートである。

第5図は、本発明の他の好ましい実施形態にかかるクライアント102によるウェブページのアップロード手順を示すフローチャートである。

10 発明の実施の形態

以下、添付図面を参照しながら、本発明の好ましい実施形態について詳細に説明する。

第1図は、本発明の好ましい実施形態にかかるウェブページのチェック方法が適用されるクライアントサーバシステムの概略構成を示す
15 模式図である。

第1図に示されるように、このシステムは、ウェブサーバ101と、クライアント102がLAN103に接続された構成を有する。また、LAN103はブロードバンドルータやモデム等のインターネット接続機器104を介してインターネット105にも接続されており、ク
20 ライアント106もクライアント102と同じくインターネット105およびLAN103を介してウェブサーバ101に接続されている。

ウェブサーバ101は、ウェブコンテンツのデータベースを備えたパーソナルコンピュータやワークステーションである。ウェブサーバ101にはウェブサーバ用ソフトウェアがインストールされ、その機
25 能により、クライアントからの要求に応じてサーバ101内に蓄積されたウェブコンテンツを送信したり、CGIスクリプトを起動したりする。

クライアント102およびクライアント106は、ウェブブラウジング機能、ウェブページ編集機能、FTP機能等を有するパーソナル

コンピュータである。これらの機能は、それぞれウェブブラウザ、ウェブページ編集ソフト、FTPソフト等によって実現される。その他にも、デバイスドライバやオペレーションシステムがインストールされていることは言うまでもなく、さらに他のアプリケーションソフトウェアがインストールされていても構わない。この点は上述したウェブサーバ101についても同様である。

第2図は、サーバ101およびクライアント102のハードウェア構成を示す略ブロック図である。

第2図に示されるように、サーバ101およびクライアント102は、CPU201と、メモリ202と、ハードディスクドライブ(HDD)203と、フレキシブルディスク、CD-ROM、CD-R、DVD-ROM等の記録媒体を再生可能なリムーバブルディスクドライブ(RDD)204と、入出力インターフェース205と、LAN103に接続するためのLANアダプタ206を備え、これらがバス207を介して接続された構成を有する。サーバ101およびクライアント102は、入出力インターフェース205を介してディスプレイ208やキーボード209等と接続可能であり、LANアダプタ206を介してLAN103に接続される。

上述したサーバ101やクライアント102の各機能は、これらにインストールされている各種ソフトウェアが、コンピュータの起動時にあるいはプログラム実行時にハードディスクドライブ203からメモリ202へ読み込まれ、CPU201がこれを順次処理することによって実現される。

なお、クライアント106の構成も、クライアント102と基本的には同じであるが、インターネット105への接続形態によっては、LANアダプタ206に代えて例えばADSLモデム等の他の通信手段が用いられる。

第3図は、クライアント102およびクライアント106のソフトウェア構成を示す図である。

第3図に示されるように、クライアント102およびクライアント106は、デバイスドライバ301、オペレーションシステム(OS)302およびアプリケーションソフト303を備えている。アプリケーションソフト303には、ウェブサーバ101によって公開されて
5 いるウェブページを閲覧するためのウェブブラウザ304や、ウェブページの作成や修正を行うためのウェブページ編集ソフト305が含まれる。ウェブページ編集ソフト305は、ウェブページをウェブサーバ上へアップロードするためのファイル転送機能(FTP機能)306を有し、この機能を実現するFTPソフトが、ウェブページ編集
10 ソフト305の一部として組み込まれて提供される。

ウェブページ編集ソフト305はまた、ウェブページ中に所定の語句が含まれていないかどうかをチェックするためのワードチェック機能307を有している。これは例えば、ウェブページのHTMLテキストファイル内にある所定の文字をテキスト検索する機能である。このワードチェック機能によって、編集済みのウェブページをアップ
15 ロードする際に、当該ウェブページにバッドワードが含まれていないかどうかチェックされる。そのチェック結果は当該ウェブページと共にウェブサーバへアップロードされる。

クライアント102はまた、ウェブページ編集ソフト305のワードチェック機能を用いて、バッドワードの有無をチェックするため、バッドワードリスト308を有している。このバッドワードリスト308は、例えば、多数のバッドワードを所定のフォーマットで記録したテキストファイルである。

これらのソフトウェアは、CD-ROM等の記録媒体に記録された
25 状態で供給されてもよい。その場合、その記録媒体をリムーバブルディスクドライブ204にセットし、セットアップ作業を行って、ソフトウェアがハードディスクドライブ203に保存されることにより、ソフトウェアがインストールされる。また、インターネット経由でダウンロードしてもよい。その場合、LANアダプタ206を介してダ

ウンロードされたデータがハードディスクドライブ 203 に保存されることによって、ソフトウェアがインストールされる。

第4図は、クライアント102によるウェブページのアップロード手順を示すフローチャートである。

- 5 第4図に示されるように、まずクライアント102においてウェブページが編集された後、当該ウェブページのアップロード要求を受けると(S401)、クライアント102は、ウェブページ中に所定のバッドワードが存在していないかどうかをチェックする(S402～S406)。
- 10 まず、クライアント102は、バッドワードリストに登録された最初の語句を抽出し(S402)、この語句をキーワードとして、当該ウェブページのHTMLテキストの全部、好ましくは命令文を除いたデータ部分をキーワード検索する(S403)。
- 15 キーワード検索の結果、検索対象とされるバッドワードが存在していた場合(S404Y)には、当該ワードのフラグをオンにする(S405)。なお、バッドワードが存在していなかった場合(S404N)には、当該ワードのフラグはオフのままである。この検索は、バッドワードリストに登録された全ての語句についてチェックするように、繰り返し行われる(S402～S405、S406N)。
- 20 バッドワードリストに登録された全てのワードの検索が完了し、ウェブページのチェックが終了すると(S406Y)、その結果が記録され、チェック結果のデータファイルが作成される(S407)。このデータファイルは例えば、該当するバッドワードのテキストデータである。
- 25 その後、チェック済のウェブページがアップロードされると共に(S408)、チェック結果のデータファイルもアップロードされて(S409)、アップロードが完了する。

ウェブサーバ101側では、アップロードされたウェブページおよびそのチェック結果のデータファイルを、予め割り当てられた個別の

保存領域に保存する。アップロードされたウェブページをネットワーク上に公開するときには、チェック結果のデータファイルを参照して、パスワードが含まれている場合には当該ホームページにパスワードが含まれていることを示すマークを表示させる。

- 5 したがって、ディスプレイに表示されたマークを見ながらウェブページの適性を容易にチェックすることができる。またサーバ側でウェブページの内容を詳細にチェックしなくても、パスワードの有無を容易に判断することができる。

- 10 前記実施形態においては、クライアント102自身が予めパスワードリストを保有している場合を例に説明したが、ウェブサーバ101がパスワードリストのマスターを保有しており、クライアント102がウェブページのパスワードチェックを行う際に、当該リストを適宜ダウンロードし、当該リストデータを参照しながら前記チェックを行ってもよい。

- 15 第5図は、本発明の他の好ましい実施形態にかかるクライアント102によるウェブページのアップロード手順を示すフローチャートである。

- 20 第5図に示されるように、まずクライアント102においてウェブページが編集された後、当該ウェブページのアップロード要求を受けると(S501)、クライアント102は、パスワードのチェックに先立って、ウェブサーバ101から最新のパスワードリストをダウンロードする(S502)。その後、ウェブページ中に所定のパスワードが存在していないかどうかをチェックする(S503～S507)。

- 25 まず、クライアント102は、パスワードリストに登録された最初の語句を抽出し(S503)、この語句をキーワードとして、当該ウェブページのHTMLテキストの全部、好ましくは命令文を除いたデータ部分をキーワード検索する(S504)。

キーワード検索の結果、検索対象とされるパスワードが存在していた場合(S505Y)には、当該ワードのフラグをオンにする(S

506)。なお、バッドワードが存在していなかった場合(S505N)には、当該ワードのフラグはオフのままである。この検索は、バッドワードリストに登録された全ての語句についてチェックするように、繰り返し行われる(S503～S506、S507N)。

5 バッドワードリストに登録された全てのワードの検索が完了し、ウェブページのチェックが終了すると(S507Y)、その結果が記録され、チェック結果のデータファイルが作成される(S508)。このデータファイルは例えば、該当するバッドワードのテキストデータである。

10 その後、チェック済のウェブページがアップロードされると共に(S509)、チェック結果のデータファイルもアップロードされて(S510)、アップロードが完了する。

15 なお、バッドワードリストのマスターは、ウェブサーバ101によって保有される場合に限らず、インターネット上でバッドワードリストを提供している個別独立のデータベースサーバによって保有されていてもよい。この場合には、クライアント102が独立のデータベースサーバにアクセスしてバッドワードリストを取得した後、ウェブサーバ101へのウェブページのアップロードが開始される。

20 本発明は、以上の実施形態に限定されることなく、特許請求の範囲に記載された発明の範囲内で種々の変更が可能であり、それらも本発明の範囲内に包含されるものであることはいうまでもない。

25 例えば、前記実施形態においては、ウェブページ中に所定の語句が含まれていないかどうかをチェックするためのワードチェック機能として、ウェブページのHTMLテキストファイル内にある所定の文字をテキスト検索する場合を例に説明したが、これに限らず、例えば、ウェブページに貼り付けられる画像データに対して文字認識処理を行って、テキストデータを抽出し、これにテキスト検索を行ってもよい。このようにすれば、ウェブページ上で表現される全ての文字に対してバッドワードチェックを行うことができる。

- また、前記実施形態においては、ウェブページ編集ソフト 305 が F T P 機能 306 とワードチェック機能 307 を備えている場合を例に説明したが、これに限定されるものではなく、1つの独立した F T P ソフトがワードチェック機能を備えており、この F T P ソフトがウェブページを転送する際にワードチェックが行われてもよい。すなわち、F T P ソフトによってウェブページをアップロードするときに、ワードチェックが行われるものであれば、その F T P ソフトが独立したものであってもよく、また他のソフトウェアの一機能であっても構わない。
- 10 以上説明したように、本発明によれば、管理者やウェブサーバの処理に負担をかけることなく、公開に適したウェブページであるかどうかをチェックすることが可能なウェブページのアップロード方法、当該アップロード方法を実現する端末装置、当該アップロード方法をコンピュータにより実現するためのコンピュータプログラムおよび当該
- 15 コンピュータプログラムを記録した記録媒体を提供することができる。

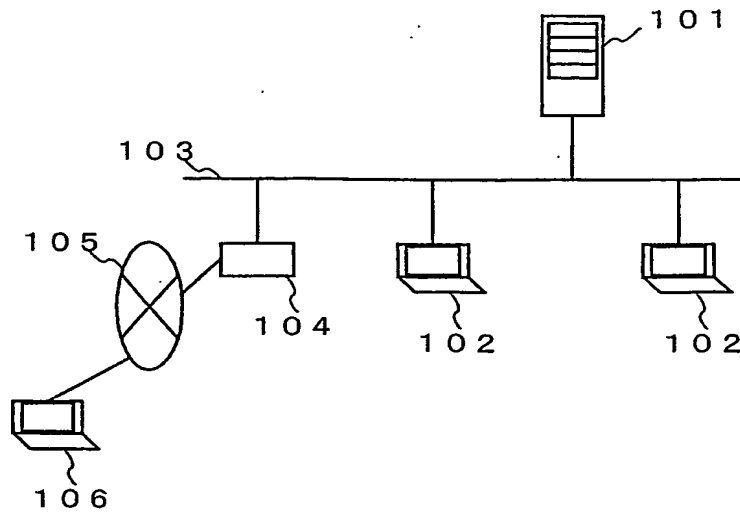
請求の範囲

1. 少なくともウェブページのアップロードを行うためのソフトウェアを備えたクライアントからウェブサーバへウェブページをアップ
5 ロードする方法であって、前記クライアントが、前記ウェブページをア
ップロードする前に、前記ウェブページ中に所定の語句が含まれてい
るかどうかをチェックし、そのチェック結果のデータを前記ウェブペ
ージと共にアップロードするウェブページのアップロード方法。
2. 前記クライアントが、前記チェックの対象とされる語句が登録さ
10 れたワードリストを備え、当該ワードリストを参照しながら前記チェ
ックを行う請求の範囲 1 に記載のウェブページのアップロード方法。
3. 前記クライアントが、前記ウェブページに所定の語句が含まれて
いるかどうかをチェックする前に、前記ワードリストを備えたサーバ
15 から当該ワードリストをダウンロードする請求の範囲 2 に記載のウ
ェブページのアップロード方法。
4. ウェブサーバとネットワークを介して接続可能に構成された端末
装置であって、少なくとも、ウェブページを前記ウェブサーバへア
ップロードする手段と、前記ウェブページをアップロードする前に、前
記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックす
20 る手段と、そのチェック結果のデータを前記ウェブページと共にア
ップロードする手段を備えている端末装置。
5. ウェブサーバとクライアントがネットワークを介して接続された
クライアントサーバシステムにおける前記クライアントに、少なくと
も、前記ウェブページを前記ウェブサーバへアップロードする前に、
25 前記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェック
するステップと、そのチェック結果のデータを前記ウェブページと共
にアップロードするステップを実行させるコンピュータプログラム。
6. ウェブサーバとクライアントがネットワークを介して接続された
クライアントサーバシステムにおける前記クライアントに、少なくと

- も、前記ウェブページを前記ウェブサーバへアップロードする前に、前記ウェブページ中に所定の語句が含まれているかどうかをチェックするステップと、そのチェック結果のデータを前記ウェブページと共にアップロードするステップを実行させるためのコンピュータプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。
- 5

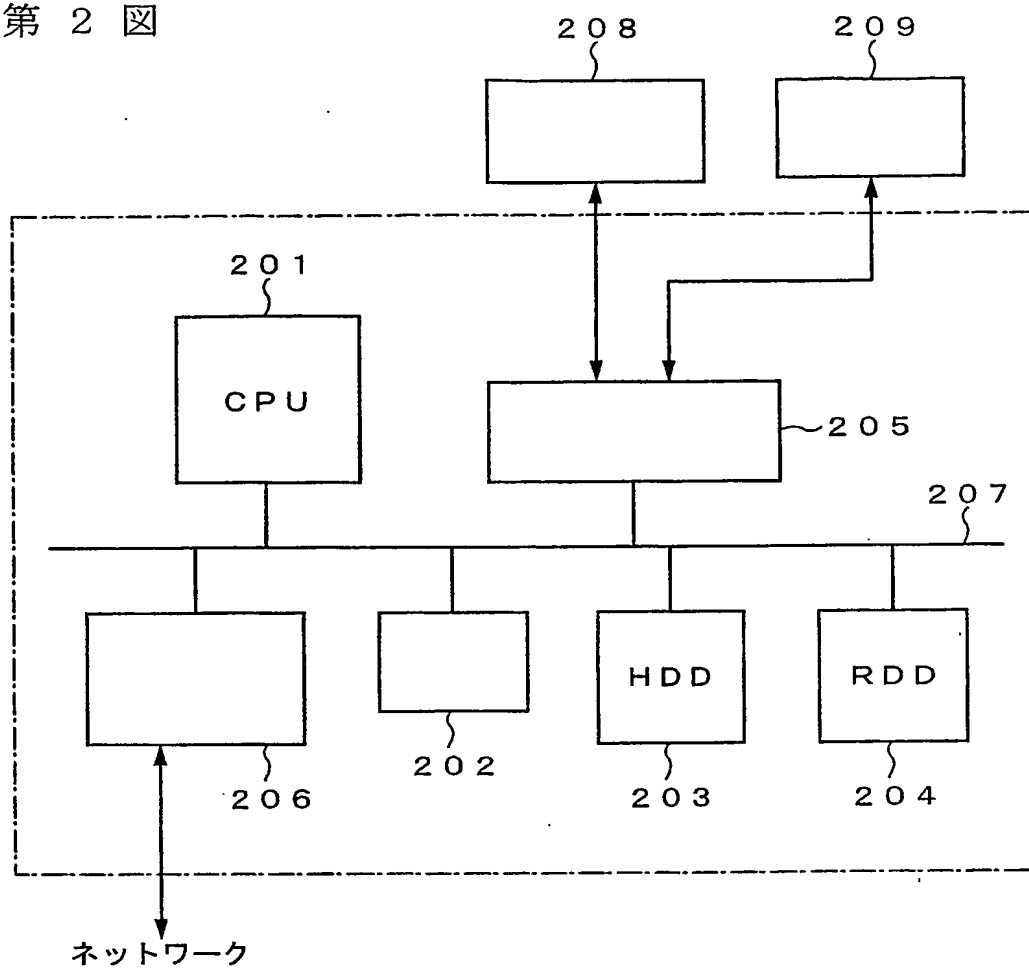
1 / 6

第 1 図

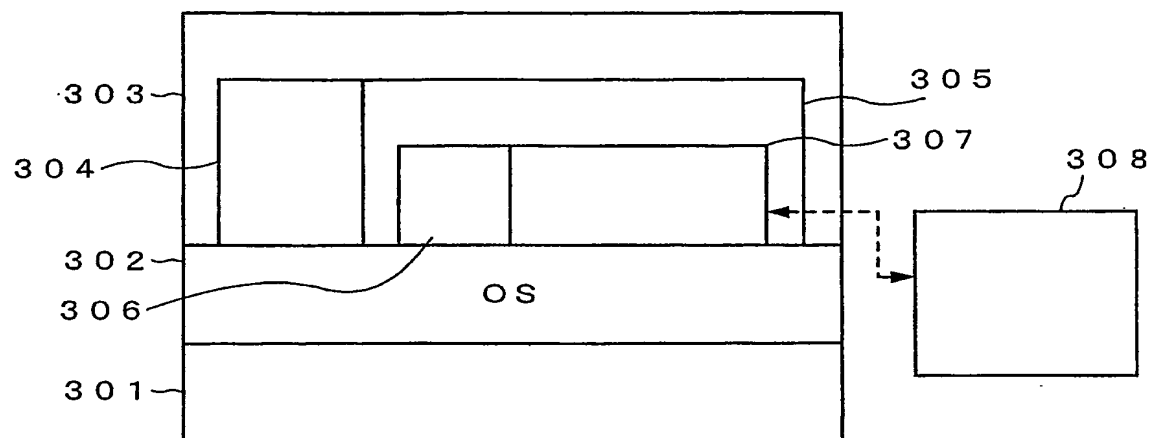


2 / 6

第 2 図

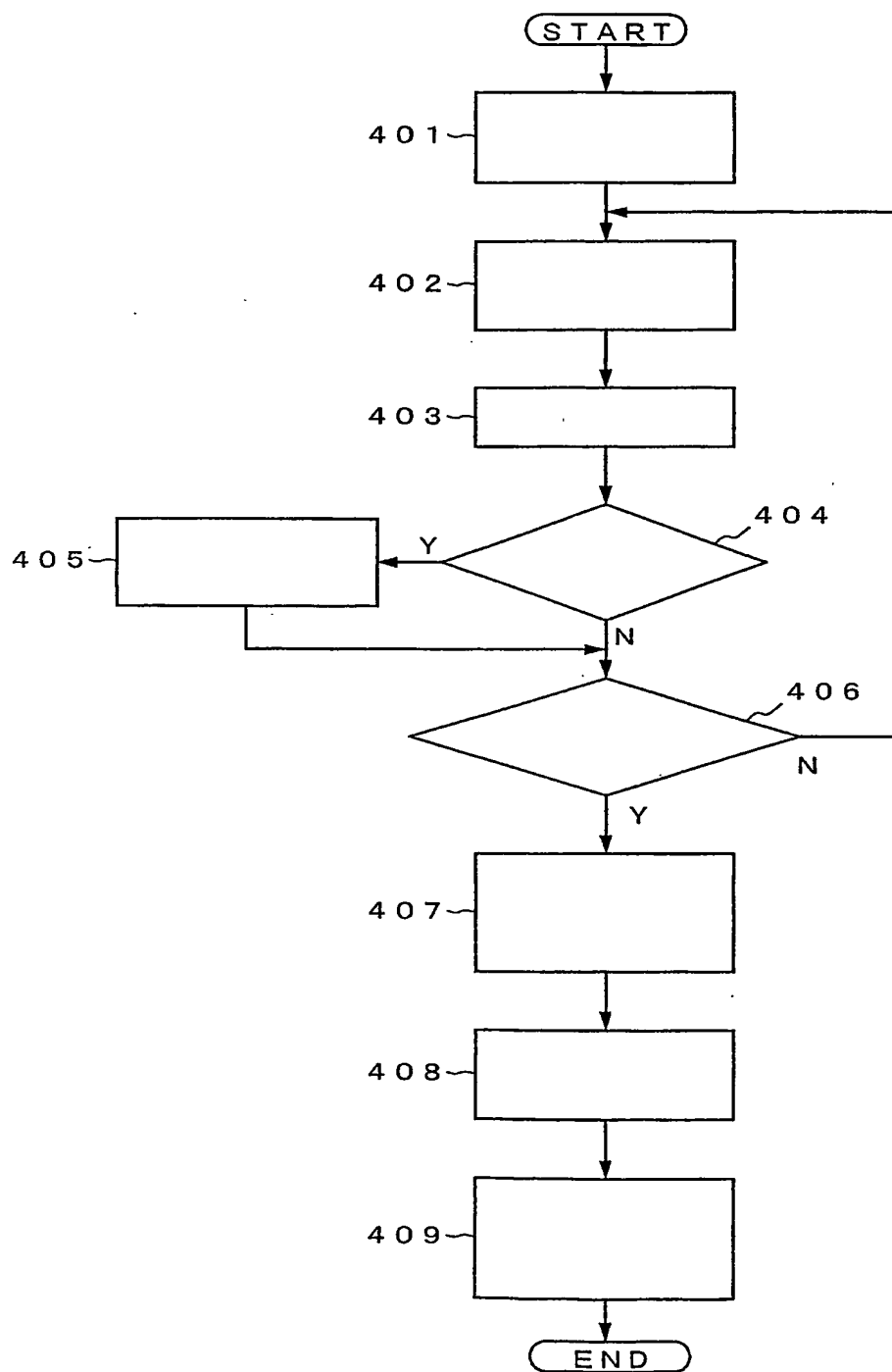


第 3 図



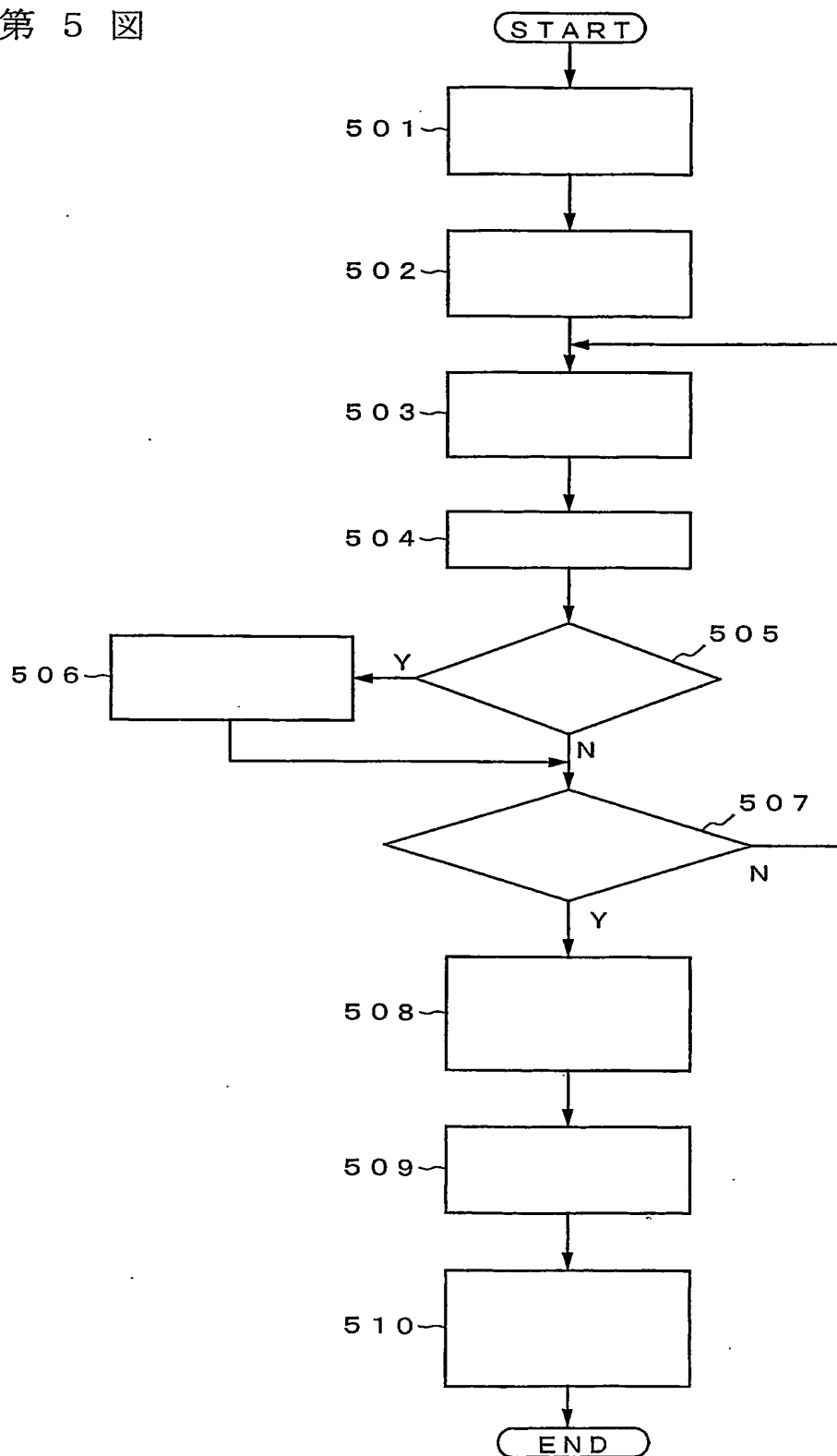
4 / 6

第 4 図



5 / 6

第 5 図



6 / 6

2 0 2.....メモリ
2 0 5.....入出インターフェース
2 0 6.....ネットワークアダプタ
2 0 8.....ディスプレイ
2 0 9.....キーボード
3 0 1.....デバイスドライバ
3 0 3.....アプリケーション
3 0 4.....ウェブブラウザ
3 0 5.....ウェブページ編集ソフト
3 0 6.....F T P機能
3 0 7.....ワードチェック機能
3 0 8.....B A Dワードリスト
4 0 1.....ウェブページのアップロード要求
4 0 2.....B A Dワードを1ワード抽出
4 0 3.....ウェブ内の検索
4 0 4.....B A Dワード有り？
4 0 5.....当該ワードのフラグオン
4 0 6.....全B A Dワードチェック終了？
4 0 7.....チェック結果のデータファイル作成
4 0 8.....ウェブページのアップロード
4 0 9.....チェック結果のデータファイルのアップロード
5 0 1.....ウェブページのアップロード要求
5 0 2.....パスワードリストのダウンロード
5 0 3.....B A Dワードを1ワード抽出
5 0 4.....ウェブ内の検索
5 0 5.....B A Dワード有り？
5 0 6.....当該ワードのフラグオン
5 0 7.....全B A Dワードチェック終了？
5 0 8.....チェック結果のデータファイル作成
5 0 9.....ウェブページのアップロード
5 1 0.....チェック結果のデータファイルのアップロード

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/09765

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
Int.Cl.⁷ G06F13/00

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
Int.Cl.⁷ G06F13/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched
Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2003 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-73619 A (Ricoh Co., Ltd.), 12 March, 2002 (12.03.02), Full text; all drawings (Family: none)	1-6
Y	JP 2002-117135 A (Kabushiki Kaisha Masunaga Sogo Keikaku), 19 April, 2002 (19.04.02), Par. Nos. [0100] to [0108] (Family: none)	1-6
A	JP 8-50593 A (Fuji Xerox Co., Ltd.), 20 February, 1996 (20.02.96), Full text; all drawings (Family: none)	1-6

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier document but published on or after the international filing date	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"&" document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search 30 October, 2003 (30.10.03)	Date of mailing of the international search report 18 November, 2003 (18.11.03)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/09765

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F 13/00

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F 13/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年
日本国公開実用新案公報 1971-2003年
日本国登録実用新案公報 1994-2003年
日本国実用新案登録公報 1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2002-73619 A (株式会社リコー) 2002.03.12, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-6
Y	JP 2002-117135 A (株式会社増永総合計画) 2002.04.19, 【0100】 - 【0108】 (ファミリーなし)	1-6
A	JP 8-50593 A (富士ゼロックス株式会社) 1996.02.20, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-6

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

30.10.03

国際調査報告の発送日

18.11.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号 100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

小林 義晴

5R

9572

電話番号 03-3581-1101 内線 3563